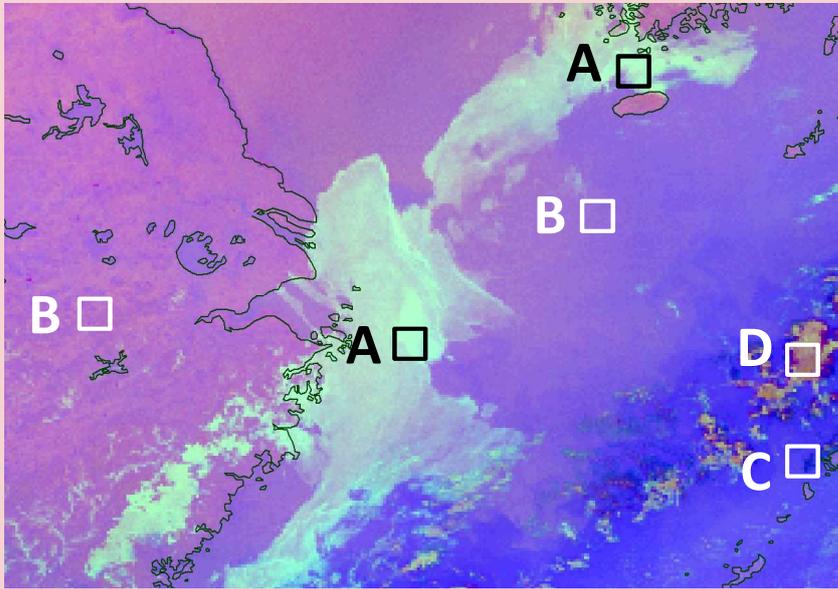


# ナイト・マイクロフィジクス Himawari Night Microphysics (夜雲解析)RGB クイックガイド



東シナ海・黄海付近における霧・下層雲事例。  
(2018年3月28日 6時 (JST: 日本標準時))

- A ■ : 霧を含む下層雲
- B ■ ■ : 海・陸地表面 (晴天域)
- C ■ : 薄い巻雲
- D ■ : 厚い中層雲

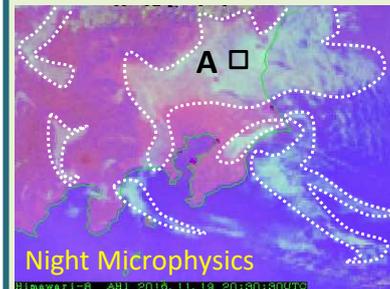
**おもな利用用途:** 夜間の様々な雲解析、特に霧・下層雲の識別

**利点:**

- 水雲(霧・下層雲)と晴天域のコントラストが明瞭。
- 夜間の雲解析に有用。
- 火災等によるホットスポットがみられる場合も。

**注意点:**

- 夜間のみ利用可能(日中は雲域がマゼンタ色の表示となる)。
- RGB合成画像だけでは霧と下層雲の判別(雲域が接地しているかどうか)は困難。
- 雲域(特に霧・下層雲)および地表の色調は温度の状況(緯度、季節、日変化)の影響を受ける。



関東付近における霧・下層雲の事例。  
(2016年11月20日 5時30分 (JST))

夜間の霧判別に有用な差分画像(下)では霧・下層雲が明るく表示される。Night Microphysics RGB合成画像(上)では明るい青緑色の領域(白色の破線)として霧・下層雲が識別しやすい。

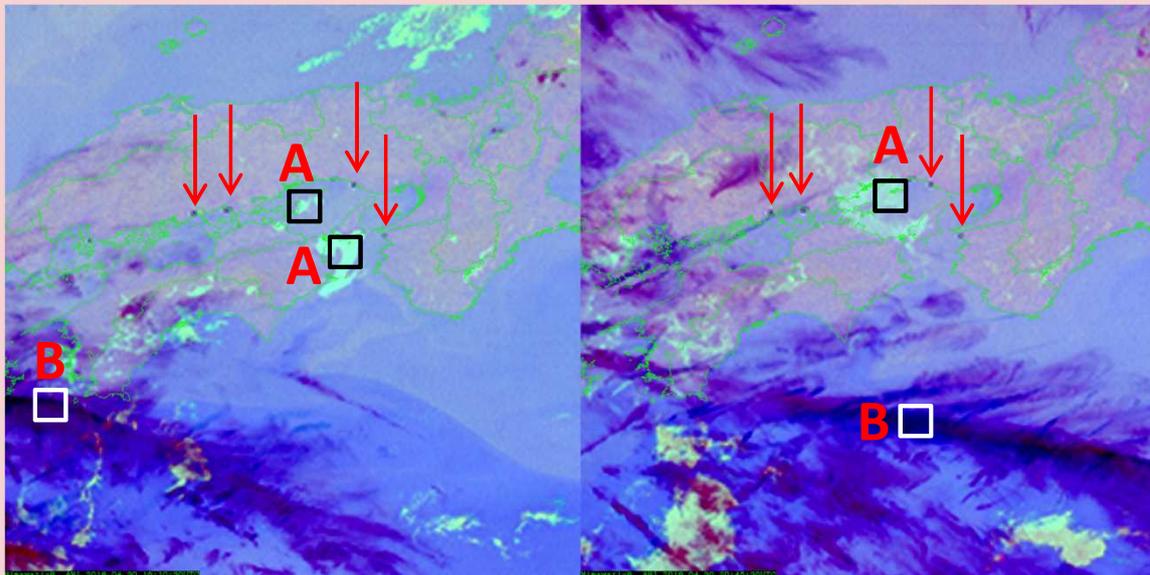
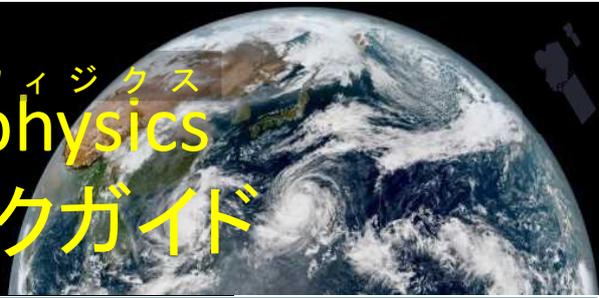


A ■ : (厚い)下層雲・霧

Night Microphysics RGB 合成画像の推奨設定(調整レシピ)および各色を構成する画像特性

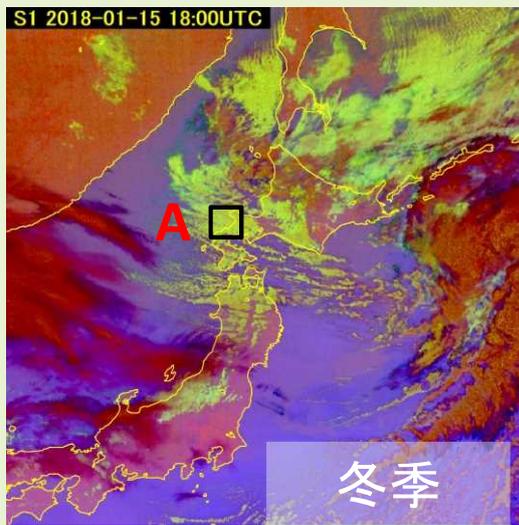
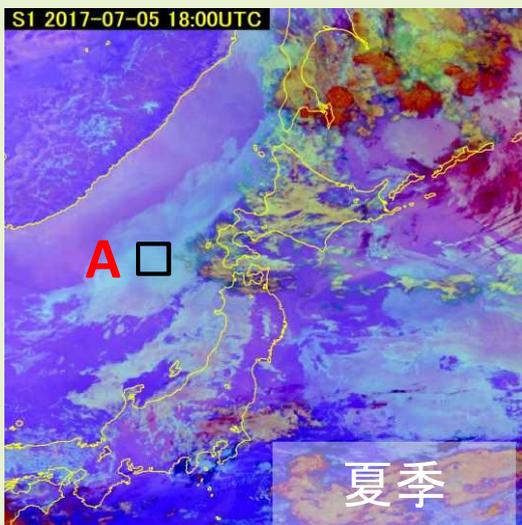
色	AHI 観測バンド	中心波長 [μm]	Min [K]	Max [K]	ガンマ値	関連する観測特性	色調への寄与が比較的小さい観測対象	色調への寄与が比較的大きい観測対象
赤 Red	B13-B15	10.4-12.4	-3.0K	7.5K	1.0	雲の光学的厚さ	薄い雲	厚い雲
緑 Green	B07-B13	3.9-10.4	-7.0K	2.9K	1.0	雲粒の相	薄い氷雲	厚い霧/水雲
青 Blue	B13 (反転)	10.4	243.7K	293.2K	1.0	雲頂の輝度温度 地表面の輝度温度	輝度温度が低い雲・地表面	輝度温度が高い雲・地表面

ナイト・マイクロフィジクス  
**Himawari Night Microphysics**  
**(夜雲解析)RGB クイックガイド**



瀬戸内海周辺における霧と上層雲の事例。  
 (2018年5月1日  
 1時10分(JST) (左)  
 5時45分(JST) (右))

A □ : 霧または下層雲  
 B ■ : 薄い巻雲; 矢印  
 は人為的な原因(工場  
 や工業地帯)による熱  
 源のホットスポットに対  
 応。



雲域(特に霧・下層雲)お  
 よび地表の色調は温度の  
 状況(緯度、季節、日変化  
 など)の影響を受ける。

事例のように日本など中  
 高緯度の地域では夏季と  
 冬季の季節的な色調の違  
 いが特に顕著である。

A □ : 霧または下層雲

Night Microphysics RGB 合成画像の色解釈

表示色	解釈
	雲頂の高い厚い雲域
	雲頂輝度温度が非常に低く厚い雲域
	薄い上層雲
	厚い中層雲
	薄い中層雲
	下層雲(寒候期・高緯度)
	下層雲(暖候期・低緯度)
	海
	陸